

# 平成28年度 西紀南小学校学校経営方針

篠山市立西紀南小学校

## 1 学校経営の基本

～ 人権を尊重し、自立して未来に挑戦する児童の育成 ～  
将来の夢や目標をもち、チャレンジ精神を培い、自らの個性と可能性を伸ばす教育

- (1) 「学校園安全管理マニュアル」の徹底を図り、子どもたちが安心して学べ、保護者・地域から信頼される学校をつくる。
- (2) 児童の内面理解に基づいた生徒指導を行い、児童同士や教職員と児童とが心通い合う学校づくりを推進し、真に思いやりの心を持つ児童を育成する。
- (3) 児童一人一人の個性や特性を大切し、将来への夢や目標をもって努力する児童を育てる。
- (4) 確かな学力の向上を図るため、基礎基本の徹底を図るとともに、体験的な活動や問題解決的な学習などを積極的に取り入れ、きめ細かな個の応じた指導の充実に努める。
- (5) ふるさと教育により愛郷心を育成し、道徳の時間を中心として豊かな心を育む教育を推進する。
- (6) 家庭や地域との連携を深め、開かれた学校づくりを推進し、地域に信頼される学校づくりに努める。

## 2 教育目標

『夢や希望をもち、一生懸命に学び、確かな学力と豊かな心をもった児童を育成する。』

## 3 めざす学校像

- 子どもからは → 楽しい学校(わかる授業と学力の定着、自己実現と自己有用感、規範意識の定着)  
保護者からは → 通わせたい学校(安全で安心な学校、確かな学力の定着、豊かな心と強い体力の育成)  
地域からは → 信頼させる学校(郷土愛を育む、地域と連携する学校行事の推進、学校の説明責任)  
教職員からは → やりがいのある学校(教職員の協働、組織ワークによる目標の達成)

## 4 めざす子ども像

一生懸命に学ぶ子	「なぜ学ぶのか」という意義を、自分の夢や目標、将来像と結びつけてしっかりと認識させ、その実現に向けて努力しようとする態度を培う。
豊かな心をもった子	自分のことを大切にするとともに、友だちや周りに人たちに対して思いやりの心をもって接することのできる児童を育成する。また、様々なことに積極的に挑戦しようとする児童を育成する。
明るく元気に活動する子	基本的な生活習慣を身につけ、明るく活動できる児童を育てる。特に「あいさつ」がしっかりでき、行事等で元気よく活発に活動できる児童を育てる。

## 5 めざす教師像

- (1) 魅力ある授業を展開する教師  
積極的に授業を公開し、相互の研究を深めるとともに、教育効果が上がるよう、児童の実態や学習内容に応じた指導方法の工夫・改善を図る教師。
- (2) 教育的課題に取り組む教師  
人権教育・道徳教育・防災教育・食育等の社会の変化に対応した教育課題に取り組む教師。
- (3) 責任を持って職務を遂行する教師  
幅広い知識と教養（人間性）を備え、切磋琢磨し、組織の一員として職務を遂行できる教師
- (4) 家庭・地域と連携する教師  
開かれた学校づくりを進め、家庭や地域との信頼関係の確立に向け努力する教師。
- (5) 危機管理能力を高める教師  
学校の危機管理に対して、「報告・連絡・相談」を密にして、迅速・的確な対応で信頼される学校づくりを推進する教師。

## 6 重点目標

- (1) 安全管理と安全教育の充実を図り、安全で安心な学校づくりを徹底する。
- (2) 学習のねらいとまとめを明確し、学習意欲の向上と学習習慣の定着を図り、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させる。また、問題解決学習により思考力・判断力・表現力を育成する。
- (3) 夢や目標をもたせたり、学校生活で誉める・認める機会を多くし、やる気を持たせる指導に努める。【活動意欲を高める】
- (4) 各行事や総合的な学習の時間等で、自分の良さを発見できる機会をつくり、自信や達成感を感じさせる指導に努める。【チャレンジ精神を高める】
- (5) 校内のきまりを守り、自分で考えて行動できるようにするとともに、相手の立場に立って考えられる心を育てたり、明るく元気にあいさつができる習慣を身につける指導に努める。  
【規範意識を高める】
- (6) 学校運営評議会をもとに、保護者、地域の人々の意見を十分に把握し、地域人材の活用を図るなど、地域と連携した学校運営を積極的に推進する。
- (7) 通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童を含めた障害のある児童一人一人の教育的ニーズを把握し、きめ細かで適切な教育支援を行い、社会の一員として可能な限り主体的に生活を営むことのできる力を教育活動全体で育成する。
- (8) 児童の内面に響く道徳教育及び人権教育を推進するとともに、児童の内面理解に基づく生徒指導の充実を図る。
- (9) 「あいさつ」と「思いやりの心」でつながる人間関係と心の豊かさを育む。
- (10) 学習規律の確立、家庭学習、読書活動の充実を図る。
- (11) 運動の楽しさを味わわせ体力づくりに行うとともに、食育を通してたくましい体をつくる。
- (12) 小中の滑らかな接続のため、小中連携事業の充実を図る。